

「奥会津地域におけるエゴマ機械化栽培体系確立に向けた 現地検討会(第1回)」の開催について

平成29年6月21日
福島県会津農林事務所

標記現地検討会について、次のとおり開催しますので、お知らせいたします。

1 目的

奥会津地域においては古くからエゴマが栽培されてきたが、畑での栽培管理から収穫、脱穀、乾燥、調製(選別・水洗いなど)まで多くの労力を必要とするため、労働時間当りの収益性は低く、自家消費が主で小規模零細な栽培が多い。

しかし、近年は農業機械の開発が進み、それに適応したエゴマの栽培方法の見直し等も徐々に進んできているため、手作業中心であったエゴマ栽培から脱却し、機械を活用した省力的な栽培方法を導入する農業法人等も増加している。

そこで今回は、『「絆」で拓く!ふくしま未来農業創出事業』を活用して、エゴマの大規模経営に取り組んでいる「桐の里産業株式会社」をモデルとし、機械化栽培体系の確立を目的に現地検討会を開催する。

2 開催日時・場所

- (1) 日時：平成29年7月7日(金) 13:30~15:00
- (2) 場所：三島町 美坂高原現地ほ場
(所在地) 三島町大字大石田字一ノ原
(連絡先) 0241-48-5566 (三島町産業建設課産業係)

3 内容

- (1) 実演：「移植機を用いたプラグ苗の定植実演」
機械操作：桐の里産業株式会社 社員
説明：株式会社南東北クボタ 職員
- (2) 講義：「播種から育苗、定植のポイントと
中耕培土までの管理について」
講師：会津農林事務所会津坂下農業普及所金山普及所
技師 藤家良輔

4 主催

福島県会津農林事務所会津坂下農業普及所

5 共催

三島町

6 参加者

エゴマ栽培者及びエゴマ栽培志向者、関係機関・団体(30名程度)

問い合わせ先

福島県 会津農林事務所 会津坂下農業普及所
担当 次長 小池 久之 TEL 0242(83)2116



福島県
Fukushima Prefecture

ふくしまから
新たな流れを。

